

愛知県常滑市の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認（今季国内20例目）

【農場概要】

所在地：愛知県常滑市

飼養状況：約12万羽（採卵鶏）

愛知県今季2例目

【経緯】

1月5日(日) 死亡羽数増加の通報を受け農場に立入、簡易検査陽性

1月6日(月) 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜である
ことを確認

○国内19例目(岩手県2例目)

岩手県軽米町(1月5日) 飼養状況等：約5万羽(肉用鶏)

**飼養衛生管理基準を遵守し、
高病原性鳥インフルエンザ対策の強化・再徹底をお願いします。**

- 1 衛生管理区域内に立ち入る者の手指消毒等
- 2 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 3 衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- 4 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 5 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 6 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- 7 ねずみ及び害虫の駆除

異状があれば直ちに下記に連絡を！

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日：090-7024-5269



畜産関係車両等の消毒の徹底を！

年末から高病原性鳥インフルエンザの発生が続いています。

今シーズンは県内及び隣県での発生が確認され、農場周辺のリスクが高まっています。

農場への病原体侵入防止のため、農場及び関係者一丸となって畜産関係車両等の消毒の徹底をお願いします。

車両消毒のポイント

- ・農場に入るときも出るときも車両を消毒する！
 - ☞ 病原体を持ち込まない・持ち出さない
- ・車両のボディ・タイヤに付着している汚れを極力落とす！
 - ☞ 汚れが付着したままだと消毒効果が低下します。
特にタイヤハウスに汚れが溜まりやすいので注意。
動力噴霧器を使えば汚れを落としつつ消毒ができます。
- ・車のフロアマットとペダルの消毒も忘れない！
 - ☞ 忘れがちですが、フロアマットやペダルの消毒も重要です。
アルコールスプレーがおすすめ。
- ・消毒薬はしっかり作用させる！
 - ☞ 消毒薬をかけてすぐに農場に入るのでは効果が半減。
消毒液の作用時間を十分とりましょう。

○畜産関係車両とは？

畜産業に関連する事業を行う者が利用する車両で、基本的には農場内(飼養衛生管理区域)に立ち入る車両のことを指します。

○畜産関連事業者とは？

- 1 家さん及び家さん卵に関する事業者
- 2 生産資材の製造・販売業者
- 3 1及び2に係る輸送・保管事業者

HPAI及びLPAI]

特定家畜伝染病防疫指針

留意事項1



※農場付近や野生鳥獣の生息域(山道など)を通過した場合でも実施願います。

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話番号 : 058-201-0530

時間外・夜間・休日: 090-7024-5269

